

2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月13日

上場会社名 清和中央ホールディングス株式会社 上場取引所 東・札  
 コード番号 7531 URL <http://www.seiwa-chuo-holdings.co.jp>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阪上 正章  
 問合せ先責任者(役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 阪上 恵昭 (TEL) 06-6581-2141  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	11,832	△10.2	139	100.6	173	65.5	108	216.3
2025年12月期第1四半期	13,172	△10.2	69	124.7	104	56.7	34	157.0

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 91百万円( -%) 2025年12月期第1四半期 △21百万円( -%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	27.54	—
2025年12月期第1四半期	8.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	32,692	16,212	48.9
2025年12月期	36,262	16,199	44.1

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 15,990百万円 2025年12月期 15,978百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2026年12月期	—	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	0.00	—	22.00	22.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2026年12月期の期末配当予想には、上場30周年記念配当2円が含まれております。

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日~2026年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,000	△5.6	250	67.9	300	36.9	190	68.7	48.29
通期	51,000	1.9	440	9.9	540	4.2	360	3.4	91.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、(添付資料) P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年12月期1Q	3,945,100株	2025年12月期	3,945,100株
2026年12月期1Q	11,309株	2025年12月期	10,909株
2026年12月期1Q	3,933,966株	2025年12月期1Q	3,934,991株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に当たり適用した特有の会計処理)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済対策等により緩やかな回復が期待されましたが、中東情勢の緊迫化に伴う燃料価格の上昇等の影響で、景気回復の動きに足踏みが見られました。

鉄鋼業界におきましては、深刻化する人手不足や資材高により建築需要の低迷が続き、自動車を中心とする製造業の需要も盛り上がりには欠けました。鉄鋼メーカーは、原料価格の値上がりや電気代、物流費の上昇を背景に、鉄鋼価格の引き上げに転じたことから、当社グループが属する鉄鋼流通業界でも販売先への価格転嫁に努めましたが、需要の低迷と販売競争の激化により、十分な成果を上げることはできませんでした。

このような経営環境下において、当社グループは、仕入面では在庫の適正化に注力し、また販売面では適切な販売量の確保と販売価格の設定に重点を置くなど、きめ細かく営業活動を展開してまいりましたが、完工工事の減少などが影響し、当第1四半期連結累計期間の売上高は118億32百万円（前年同期比10.2%減）となりました。一方、利益面では値上げに伴う在庫商品の販売スプレッド改善などが寄与し、営業利益は1億39百万円（前年同期比100.6%増）、経常利益は1億73百万円（前年同期比65.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億8百万円（前年同期比216.3%増）の結果となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ35億69百万円減少し、326億92百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が11億62百万円、現金及び預金が8億98百万円、電子記録債権が8億44百万円、前渡金が5億89百万円、減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ35億82百万円減少し、164億80百万円となりました。この主な要因は、電子記録債務が15億77百万円、支払手形及び買掛金が9億74百万円、前受金が6億69百万円減少したことによるものであります。

この結果、純資産は、前連結会計年度末に比べ12百万円増加し、162億12百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年2月13日に公表いたしました2026年12月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,124,885	2,226,161
受取手形及び売掛金	7,218,689	6,055,890
電子記録債権	6,297,047	5,452,239
商品	5,272,180	5,410,656
前渡金	3,231,688	2,642,609
その他	638,770	496,981
貸倒引当金	△56,223	△41,574
流動資産合計	25,727,038	22,242,965
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,561,817	1,543,425
土地	5,130,237	5,130,237
その他（純額）	703,814	720,691
有形固定資産合計	7,395,869	7,394,354
無形固定資産	475,290	429,977
投資その他の資産		
繰延税金資産	4,627	4,600
その他	2,665,995	2,627,110
貸倒引当金	△6,242	△6,242
投資その他の資産合計	2,664,381	2,625,468
固定資産合計	10,535,541	10,449,800
資産合計	36,262,580	32,692,765

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,980,419	7,005,447
電子記録債務	6,117,454	4,539,963
有償支給取引に係る負債	688,700	637,267
短期借入金	270,000	257,500
未払法人税等	103,009	69,200
前受金	2,166,664	1,497,246
賞与引当金	26,600	114,227
役員賞与引当金	20,000	7,499
その他	813,381	480,646
流動負債合計	18,186,229	14,608,997
固定負債		
繰延税金負債	1,096,998	1,088,852
役員退職慰労引当金	315,860	319,310
退職給付に係る負債	257,114	256,199
その他	206,813	206,883
固定負債合計	1,876,786	1,871,244
負債合計	20,063,016	16,480,242
純資産の部		
株主資本		
資本金	767,562	767,562
資本剰余金	633,602	633,602
利益剰余金	13,604,992	13,634,667
自己株式	△26,112	△26,112
株主資本合計	14,980,045	15,009,719
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	998,195	980,446
その他の包括利益累計額合計	998,195	980,446
非支配株主持分	221,322	222,356
純資産合計	16,199,563	16,212,522
負債純資産合計	36,262,580	32,692,765

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	13,172,381	11,832,520
売上原価	11,975,721	10,596,205
売上総利益	1,196,659	1,236,315
販売費及び一般管理費	1,127,089	1,096,724
営業利益	69,569	139,590
営業外収益		
受取利息	1,915	2,526
受取配当金	22,547	20,790
仕入割引	7,595	6,483
その他	3,798	4,445
営業外収益合計	35,857	34,246
営業外費用		
支払利息	655	645
その他	190	140
営業外費用合計	846	785
経常利益	104,580	173,050
税金等調整前四半期純利益	104,580	173,050
法人税等	71,336	63,658
四半期純利益	33,244	109,391
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,016	1,033
親会社株主に帰属する四半期純利益	34,261	108,358

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	33,244	109,391
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54,732	△17,748
その他の包括利益合計	△54,732	△17,748
四半期包括利益	△21,487	91,643
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△20,470	90,609
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,016	1,033

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上額 (注) 2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,341,714	6,824,346	6,320	13,172,381	—	13,172,381
セグメント間の内部売上高 又は振替高	341	3,040	351,602	354,983	△354,983	—
計	6,342,055	6,827,386	357,922	13,527,364	△354,983	13,172,381
セグメント利益又は損失(△)	82,855	△15,334	236,669	304,191	△199,610	104,580

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△199,610千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書計上額 (注) 2
	西日本	東日本	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,949,966	5,876,141	6,412	11,832,520	—	11,832,520
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,614	344,751	346,365	△346,365	—
計	5,949,966	5,877,755	351,163	12,178,885	△346,365	11,832,520
セグメント利益	119,052	27,477	226,430	372,959	△199,909	173,050

(注) 1. セグメント利益の調整額△199,909千円は、セグメント間の取引消去等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	117,387千円	112,470千円